

ろな会や地域での積極的な女性の活躍を切望している。

**問** 総代や常会長のような地域の管理職に女性は一人もいないが、女性を増やそうという考えはあるか。また、働きかけをしたことがあるかを伺う。

**答** 可能な限り女性が増えている。総代会に女性の総代や常会長の話をしたところ、理解できるとの返事はあったが結果としてまだ女性が役員になってはいない。

その他の質問

- 1 蒲郡市の将来像  
まちづくりについて

**伴 捷文（市政クラブ）**

**宿泊客2割アップを達成するための計画は**

**問** 市長マニフェストの4年間で宿泊客2割アップという目標を達成するための今現在の計画を伺う。  
**答** 観光課を分離独立させ観光協会に民間の会長と民間の観光業界出身者を

西浦温泉



2名配置した。また、年次計画を定め、年度毎の数値目標を掲げた。今後の事業展開を強力に進めるため、観光協会の企画推進委員を中心とした6部会で具体策を検討している。

新たな民間の発想により商品開発を行い、目標達成されるよう努めていく。

**集中豪雨による河川の氾濫について**

**問** 河川暗渠入口のスクリーンに草が張り付き目詰まりしたことで河川が氾

濫した。今後の対応を伺う。

**答** 月2回の点検を実施し、大量のごみ等があるときは撤去する等、管理体制を整えていきたい。

**荘田博己（未来の会）**

**8月29日の集中豪雨災害について**

**問** 予測していない豪雨でも甚大な被害が発生した。この経験を今後活かさなければならぬ。

**答** 土のうを渡すという作業でも対応が異なったようだが、どのようであったか。これまで消防は、地元総代の要請で土のうを

渡していた。今回、災害対策本部は緊急性があるため総代を通さなくてもよいと判断したが、この辺の連絡がうまくできなかった。

**問** 市職員の非常招集では、高齢の課長級以上が1次配備されるが、動ける若手職員中心にしたらどうか。

**答** 1次配備招集時に、実際に防災活動ができる職員を配置する等、出動要請の人選を検討する必要があると考える。

その他の質問

- 1 設楽ダム建設に伴う蒲郡市の負担について
- 2 市の補助金について

**大場康議（市政クラブ）**

**プラスチック製容器包装の回収について**

**問** 市内全域に広げる予定と聞くが、どのように進めていき、どの程度の費用を考えているか。

**答** 平成20年10月から形原の一部、西浦、拾石、鹿島で実施する。今年度の

費用は1600万円と見込んでいます。全市で実施する場合は5000万円と見ているが、状況によって金額が増えることも予想される。

**原油高騰に対する公用車の省エネの考えは**

**問** 市が保有する公用車の更新時期と、更新するときの省エネの考えを伺う。また、プロパンガスの導入についてはどうか。

**答** 概ね10年以上使用している公用車を整備状況を見ながら更新を考えている。更新する場合は、普通商用車・乗用車は燃費のよい軽自動車をリースしている。プロパンガスの導入は今後研究していきたい。

